

臨床看護学

Clinical Nursing

成人看護学（外科系）研究室

Adult Nursing Acute Stage

教授 田澤 賢次 Kenji Tazawa
助教授 八塚 美樹 Miki Yatsuzuka
助手 原 元子 Yukiko Hara
助手 松井 文 Aya Matsui

◆ 著 書

- 1) 田澤賢次：マイナスイオンと活性酵素－マイナスイオン印加水による活性酵素消去能－。「空気マイナスイオンの科学と応用」イオン情報センター編, 176-182, イオン情報センター, 2004.
- 2) 田澤賢次：マイナスイオンと活性酸素－マイナスイオン吸引印加による生体反応－。「空気マイナスイオンの科学と応用」イオン情報センター編, 183-190, イオン情報センター, 2004.
- 3) 安田智美, 田澤賢次：看護にとって栄養とは看護と栄養の関わり合い, 栄養と免疫の関係。「臨床看護」, 30(1):9-14, へるす出版, 2004.
- 4) 田澤賢次, 小川耕平, 伊藤要子：生体外部刺激による熱ショックタンパク質の生体防御。「生体物理刺激と生体反応」, 733-740, フジ・テクノシステム, 2004.
- 5) 田澤賢次：男(N)と女(S)のナイト(夜)ミステリー：YOUR HEALTH & BEAUTY WILL BE BORN AT NIGHT. イルカBOOKS, 冬青社, 2004.

◆ 原 著

- 1) 田澤賢次, 葭原夕紀子, 八塚美樹：マイナスイオンによる抗酸化作用－とくにサーモグラフィ, 血液生化学的, 尿における影響と人体への抗酸化作用－。医学のあゆみ, 208(4):237-240, 2004.
- 2) Yatsuzuka M., Tazawa K., Yasuda T., Yoshii M., Ogawa K., and Wada S.: Identification of hydroxyl radicals after UV irradiation of aqueous extracts of cigarette smoke and evaluation of urinary 8-OHdG in smokers. APJCP, 5(3):279-283, 2004.
- 3) 八塚美樹, 鴻巣聡子, 今西信子, 佐藤美友紀, 片田裕子, 上田京佳, 寺西秀豊, 落合宏：富山県内一般若年者のラテックスアレルギーに関する実態調査と低アレルギー化ラテックス作製の試み。富山医科薬科大学看護学会誌, 5(2):29-39, 2004.

- 4) 安田智美, 八塚美樹, 吉井美穂, 田澤賢次：学生が立案した看護診断「術前不安」の関連因子及び定義上の特性の分析。富山医科薬科大学看護学会誌, 5(2):63-68, 2004.
- 5) 吉井美穂, 八塚美樹, 安田智美, 木本久子, 亀谷由美, 田澤賢次：周手術期実習における学生の手術に対するイメージの変化。富山医科薬科大学看護学会誌, 5(2):103-107, 2004.
- 6) 田澤賢次, 葭原夕紀子, 北條直美, 小川耕平, 八塚美樹, 安田智美, 吉井美穂, 堀口 昇, 堀口裕, 堺 寛：スポーツとカンゲンイオン(1)－特に, カンゲンイオンの人体への効果検証について－。カンゲンイオン医学会誌, 7(1):18-22, 2004.
- 7) 田澤賢次, 葭原夕紀子, 北條直美, 小川耕平, 八塚美樹, 安田智美, 吉井美穂, 堀口 昇, 堀口裕, 堺 寛：スポーツとカンゲンイオン(2)－特に, クロスカントリースキー選手への効果検証について－。カンゲンイオン医学会誌, 7(1):23-29, 2004.
- 8) Tazawa K., Okano S., Yatsuzuka M., Yasuda T., Yoshii M., Ogawa K., Itoh Y., Tazawa K., and Wada S.: Evaluation of heat shock protein induced in spa therapy with a simple thermal. Jpn. J. Hyperthermic Oncol, 5(3):279-283, 2004.
- 9) Yatsuzuka M., Wada S., Tazawa K., Yasuda T., Yoshii M., Tazawa K., and Furuta I.: Effects of thermotherapy with far-infrared irradiation on the human body. Jpn. J. Hyperthermic Oncol, 20(4):257-265, 2004.
- 10) Itoh Y., Furuya Y., Yatsuzuka M., Yasuda T., Yoshii M., Ogawa K., Tazawa K., Ohno H., Wada S., and Tazawa K.: Induction of Hsp70 in lymphocytes by whole body far-infrared hyperthermia. Jpn. J. Hyperthermic Oncol, 5(3):279-283, 2004.
- 11) 田澤賢次, 古谷由香里, 小川耕平, 八塚美樹, 安田智美, 吉井美穂, 伊藤要子, 大野日佐太：遠赤外線照射による汗より誘発される活性酸素と生体内熱ショック蛋白質の動態。発汗学, 11(1):38-40, 2004.
- 12) 八塚美樹, 安田智美, 田澤賢次：ストーマ外来。臨床外科 59(11):390-391, 2004.

◆ 総 説

- 1) 田澤賢次：カラヤガムとの出会い（前編）－世界で初めて皮膚保護剤の薬理作用を科学的に証明－。消化器外科NURSING, 9(5):78-80, 2004.

2) 田澤賢次：カラヤガムとの出会い（後編）－皮膚保護性に優れていることからカラヤガムは手術創保護にも使用される－。消化器外科NURSING, 9(6):98-100, 2004.

◆ 学会報告

1) 田澤賢次：汗とスキンケア 活性酸素成分とHSP誘導－最新のスキンケアの知識, Anti-agingを科学する－。第22回創傷スキンケア研究会, 2004, 1, 金沢.

2) 森 悠子, 上谷喜代美, 藤井まゆみ, 高田ゆき, 八塚美樹：経皮的冠動脈干渉術を受けた急性心筋梗塞患者の回復期リハビリテーションの試み 運動療法プロトコルを作成して。第15回富山県看護研究学会 2004, 2, 富山

3) 横田直子, 山井弘美, 堤けい子, 大川幸江, 八塚美樹：慢性疾患患者の入院中における仕事復帰への自己表出の背景を探る 潰瘍性大腸炎患者への振り返りインタビューを通して。第15回富山県看護研究学会, 2004, 2, 富山.

4) 河上裕子, 安田智美, 八塚美樹, 吉井美穂, 田澤賢次, 橋場有紀：退院後のオストメイトが求める相談内容。第21回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 2004, 2, 東京.

5) 田澤賢次：創傷の局所環境・全身環境－創傷管理に忘れられているメカニズムを探る－。第2回大分褥瘡ケアセミナー, 2004, 5, 大分.

6) 河田 真, 萩原まさ実, 高島珠美, 西川幸子, 増田千春, 中川智恵子, 高野利明, 八塚美樹：急性期統合失調症患者の家族に家族会を開催しての効果。第29回日本精神科看護学会, 2004, 5, 秋田.

7) 大野清美, 原元子, 八塚美樹：糖尿病透析患者の透析導入に至った理由。第49回日本透析医学会学術集会, 2004, 6, 神戸.

8) 扇子美由樹, 吉久仁美, 笠井真理子, 中島実, 平田昌義, 八塚美樹：自己管理を支えるための患者への援助と透析看護師の役割－夫の発病により生活スタイルを見直した事例から－。第49回日本透析医学学術集会, 2004, 6, 神戸.

9) 原 元子, 八塚美樹, 田澤賢次, 新谷恵子：看護師の援助行動プロセスの構造－血液透析患者への生活援助場面の分析から－。第30回日本看護研究学会学術集会, 2004, 6, 大宮.

10) 伊藤要子, 小川耕平, 滝山将剛, 田澤賢次：レスリング選手の温熱トレーニング。第20回東海ハイパーサーミア懇話会・第5回北陸高温度療法研究会合同研究会, 2004, 7, 富山.

11) 長野 勇, 田澤賢次, 長江英夫, 池畑芳雄, 塩

崎祥史：誘導加温による治療システムの開発－事業化へ－。第20回東海ハイパーサーミア懇話会・第5回北陸高温度療法研究会合同研究会, 2004, 7, 富山.

12) 田澤賢次：ガンと食べ物について。2004年新潟警察署健康管理教養講座, 2004, 7, 新湊.

13) 田澤賢次：山崎伊久江との不思議な出会いと私にとっての弱酸性理論。第15回日本弱酸性美容協会シンポジウム, 2004, 7, 東京.

14) 荒井 幸, 伊藤千佳子, 八塚美樹：絶望からの回復過程とケアリング効果 脳幹部の再手術で将来への不安から生きる意欲を失った事例を振り返る。第35回日本看護学会 成人看護, 2004, 7, 佐賀.

15) 安田智美, 八塚美樹, 吉井美穂, 三輪のり子, 塚本亜紀子, 河上裕子, 泉野 潔, 田中三千雄, 田澤賢次：男性オストメイトと配偶者のセクシャリティ－夫婦関係とその影響要因－。第20回北陸ストーマ研究会, 2004, 8, 福井.

16) Tazawa K.: Skin Barriers in Stoma Care-Towards Ideal Skin Protection-. 2th Asian Society of Stoma Rehabilitation, 2004, 8, Bangkok.

17) 田澤賢次：温泉療法とHSP。第21回日本ハイパーサーミア学会, 2004, 9, 京都.

18) 扇子美由樹, 吉久仁美, 笠井真理子, 中島 実, 八塚美樹：自己管理を支えるための患者への援助と透析看護師の役割－夫の発病により生活スタイルを見直した事例から－。第34回富山県腎疾患・人工透析研究会, 2004, 9, 富山.

19) 石田美香, 堂下まち子, 曲永吏子, 小川深喜子, 林恵美子, 谷口昌恵, 八塚美樹：胃瘻チューブストッパーの圧迫によるスキントラブルの予防 化粧用スポンジを使用して。第35回日本看護学会 老年看護, 2004, 9, 福岡.

20) 東城美智代, 今宮恵, 米山美智代, 林 敦子, 八塚美樹：非侵襲的陽圧換気法の緊急導入時のケア マスク装着困難に対する看護介入の検討。第5回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2004, 10, 富山.

21) 田澤賢次：マイナスイオンと抗酸化力－スポーツ選手への検証を通して－。第4回マイナスイオン応用フォーラム, 2004, 10, 東京.

22) 田澤賢次：クシャラ・ストラと現代医学。日本アーユル・ヴェーダ学会講演会 in 大阪, 2004, 10, 大阪.

23) 須田紀子, 小村敬子, 下村澄子, 龍川美晴, 八

- 塚美樹：手術室における体位性皮膚障害の発生要因と今後の課題. 第18回日本手術看護学会, 2004, 10, 仙台.
- 24) 田澤賢次：アーユルヴェーダ医学における痔瘻の治療クシャラ・ストラ. 第20回岐阜大腸肛門疾患懇談会, 2004, 11, 岐阜.
- 25) 田澤賢次：生活習慣とヘルストロン. ヘルストロン健康講演会 in 金沢, 2004, 11, 金沢
- 26) 田澤賢次：健康に役立つ皮膚科学. 第24回日本脱毛技術研究学会総会, 2004, 11, 仙台
- 27) 田澤賢次, 江口孝雄, 田村 準：ヒドロキシラジカル消去能を有する還元水生成器. 第3回とやま産学官交流会, 2004, 11, 富山.
- 28) 岸木悦子, 野手真弓, 藤田生美, 堂下芳美, 吉田清美, 八塚美樹：高齢ストーマ患者の在宅療養にむけての援助. 平成16年度東海北陸地区看護研究学会, 2004, 11, 富山.
- 29) 上田兵吾, 赤尾八重子, 室田外夫, 山崎敏江, 浦野真由美, 増田千春, 八塚美樹：幻覚に支配されている患者への家族的役割分担による介入. 平成16年度日精看富山県支部看護研究論文発表会, 2004, 11, 富山.
- 30) 高畠里美, 松井 文, 向山要吏子, 長谷川薫, 八塚美樹：高齢手術患者のせん妄発症要因に関する検討. 平成16年度富山医科薬科大学附属病院院内看護研究発表会, 2004, 11, 富山.
- 31) 長内志津子, 八塚美樹, 原 元子, 吉井美穂, 安田智美：セルフモニタリング法を使用した成人型アトピー性皮膚炎患者の掻爬行動に関する研究. 第24回日本看護科学学会学術集会, 2004, 12, 東京.
- 32) Tazawa K.: Symposia of "New Trend for Stoma Care (with Nurses and Comedicals)". 19th World Congress of International Society for Digestive Surgery 2004, 12, Yokohama.
- 33) 原 元子, 八塚美樹, 新谷恵子：看護師における援助行動プロセスの分類－血液透析患者への生活援助場面の分析から－. 第24回日本看護科学学会学術集会, 2004, 12, 東京.
- 34) 原 元子, 八塚美樹, 田澤賢次：看護師の援助行動プロセスの構造－血液透析患者への生活援助場面の分析から－. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 35) 駒井希望, 田澤賢次：遠赤外線照射の加温刺激による生体への影響－血液学的所見, 心理学的所見から－. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 36) 多賀玲奈, 松原香奈, 八塚美樹：喫煙が酸化ストレスに及ぼす影響. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 37) 葭原夕紀子, 小川耕平, 松木直美, 田澤賢次：健康増進・疾病予防におけるマイナスイオン応用へのアプローチ－血液生化学的, 尿における影響と抗酸化作用, 及び気分プロフィール検査からみるマイナスイオンの有用性の検討－. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 38) 川田裕子, 嶋田百合子, 堀井奈緒, 田澤賢次：ヘルストロンによる生体の反応－交流高圧電界保健装置：ヘルストロンを用いての検討－. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 39) 花田陽子, 吉井美穂, 八塚美樹：小型ペットボトル飲料の口飲みにおける安全性の検討. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 40) 荻浦陽子, 老田尚子, 八塚美樹：タバコの血液に与える影響に関する研究・禁煙行動の動機付けを目指して－特にタバコ煙暴露溶液由来の活性酵素による赤血球への影響－. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 41) 酒井智代, 安田智美, 八塚美樹：男性オストメイトのストーマ造設術後の性機能障害の実態と夫婦関係に及ぼす影響. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 42) 長内志津子, 八塚美樹, 田澤賢次：セルフモニタリング法を使用した成人型アトピー性皮膚炎患者の掻爬行動に関する研究. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.
- 43) 河上裕子, 安田智美, 吉井美穂, 田澤賢次：退院後のオストメイトが求める相談内容. 第5回成人看護学（急性期）集談会, 2004, 3, 富山.